

公害防止管理者等国家試験では、関数電卓・通信機能付き電卓・数式等が記憶できるメモリ機能付き電卓は使用禁止となっていますのでご注意ください。

なお、騒音・振動関係の試験では対数表を使用することがあります（対数表は試験問題冊子に添付します。）。

## 使用可能な電卓

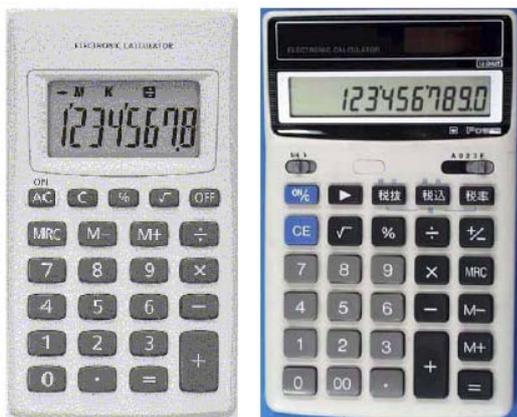
- 「四則演算」、「開平計算」、「百分率計算」、「税計算」、「符号変換」、「数値メモリ」、「電源入り切り」、「リセット及び消去」、「時間計算」のみの機能を有する電卓は使用できます。
- なお、「四則演算」、「開平計算」、「百分率計算」、「税計算」、「符号変換」、「数値メモリ」、「電源入り切り」、「リセット及び消去」、「時間計算」の機能とは、電卓のキーの働きが次ページの表に示すキーの機能表示の範囲に対応するものをいいます。
- 上記以外の機能を有する電卓は使用できません。

キーの働き	キーの機能表示
四則演算	+ - × ÷ = GT 00 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 .
開平計算	√
百分率計算	%
税計算	税込 税抜 税率
符号変換	+/- ± ↻
数値メモリ	M- M+ CM RM MR MC MRC M≡ M± (上記キーとほかの機能のキーを複合したものも含む。) 例：R・CM RM/CM ※
電源入り切り (画面表示も可)	ON OFF (上記キーとほかの機能のキーを複合したものも含む。) 例：ON/C・CE ON/CA* ON/C ON・C
リセット	AC (ほかの機能のキーを複合したものも含む。) 例：ON/AC ※
消 去	C CE ▶ → (上記キーとほかの機能のキーを複合したものも含む。) 例：C/CE C・CE ON*/C・CE
時間計算	時間計算

※ (備考)

- ほかの機能のキーとは、この表にあるキー機能のことです。
- このほかに、「四捨五入」、「切り捨て等のスライドスイッチ」、「小数点以下の位取りスライドスイッチ」のあるものは使用できます。

### 使用可能な電卓の例



### 関数電卓は使用できません

